

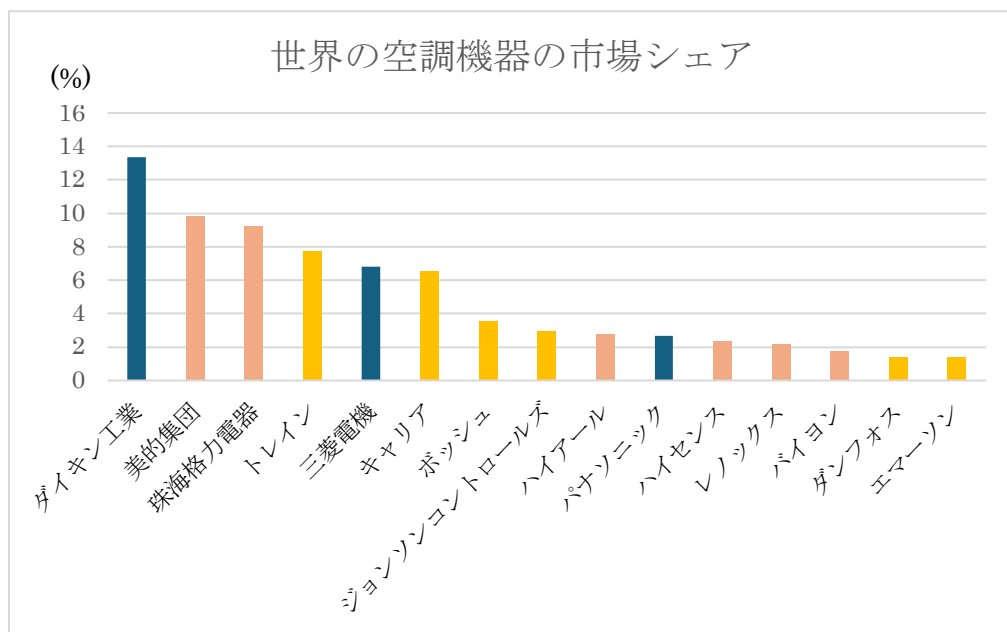
空調機器の世界市場シェア

「環境エネルギーネットワーク 21」 主任研究員 宇口 隆彦
主任研究員 岸本 哲郎

日本の冷凍空調事業は世界的にも TOP クラスの技術を持ち、世界の空調産業を牽引してきた。2000 年代初頭には世界市場シェア 15 位中半数が日系企業だったが、近年中国企業が大きく伸長している。

現在は三洋電機がパナソニックに買収されたことや、東芝、日立が外資の傘下に入ってしまったこと、富士通ゼネラルがパロマ・リームの支配下に入ったことなどもあり、日系企業は上位 15 社の中で 3 社にとどまっている。その中でもダイキン工業が圧倒的なシェアを誇っている。

2023 年のシェアを見ると上位 15 社で世界市場の約 75%を占めていることが分かる。日系企業は世界市場の約 25%占めていてまだ大きな存在を示している。冷凍空調産業は冷媒の環境問題やエネルギー問題など多くの課題もあるが、住環境改善や医療分野、食品の保存流通、データセンターの冷却など、社会には無くてはならないものになっているし、今後世界的にもその需要は増していくと見込まれる。



空調機器業界の世界市場シェアと業界ランキング (2023 年) ©2024 Deallab から

